# 2023年度 市野与進こども園 事業計画

近年、子どもを取り巻く環境は変化し、保育現場に求められる役割も多様化、複雑化しています。一方で出生数の減少やコロナ禍での入園希望の減少もあり、浜松市内でも待機児童問題から一転して入園希望者が伸び悩み園児数の確保が困難になりつつある園が増加しています。当園においては、園見学希望者や親子ひろばの利用者も多く、2023年度も安定した入園者数が見込まれております。しかしながら少子化の波は確実に迫ってきます。今後も継続して安定的な運営を目指し、地域から選ばれる園となるための努力や工夫が必須となります。

今後の保育施設は「働く母親・その地域の子どものための施設」から「全ての子どもの就学に向けて一体化した 包括的な子育て支援施設」へと保育ニーズの変化に対応できるよう、施設の在り方を見直し、具体的な取り組み が肝要だと感じます。このことが結果として保育教諭の質の向上、運営やサービスの向上に繋がると考えます。

また、職員は通常業務に加えコロナウイルス感染症の感染対策のための業務が増えた事や県内での保育施設における重大な事故や事件を受け、精神的にも身体的にも大きな負担感となり、保育の質のモチベーション低下に繋がりかねないと危惧されます。さらに 2023 年度は既に産休育児休暇取得予定者が2名見込まれており、年度途中の保育教諭の採用が急務となっております。このような状況下において、職員の丁寧な育成と働きやすい職場環境作りがこれまで以上に重要だと感じます。

#### 【教育保育理念】

利用者の立場に立ち、人と人とのつながりを大切にしながら 子どもの発達を促す教育・保育

【本年度のテーマ】「多機能化に向けた施設の在り方を見直す」

## 【重点目標及び施策】

- ① 保育サービスの質の向上
  - 1) 子どもの主体性を尊重した保育を実践する
    - ・子ども自らが「やってみよう」と思える環境づくりを目指す。
    - ・子どもに対する観察力を養い、記録を通して実践を振り返る。
    - ・職員間で対話することで様々な保育観に触れ、保育の幅を広げる。
  - 2)保育中の安全管理
    - ・「事故報告」「ヒヤリハット」を通じて子どもの育ちや職員自身の行動分析を行い、再発防止に努める。
    - ・危機管理マニュアルの周知と関係諸機関の協力を得て実地訓練を行う。
  - 3)保護者支援の充実化
    - ・保育参加の実施や保護者との「1分間コミュニケーション」を通して、子どもの成長が感じられるよう 「保育の見える化」に努める。

#### ② 職員が働きやすい環境作り

- 1)業務効率化を図るため現行の見直しを行い、ICT保育支援システム「コドモン」の年内導入を行う。
- 2)各会議や話し合いのスケジュール化や持ち帰り仕事をなくす等々、時間を有効活用し効率化を図る。

### ③ 人材確保と育成

- 1) 実習生を積極的に受入れ、近隣大学へ求人情報を提供したり就職説明会や HP を有効活用し、就職希望者に向けて「教育・保育」の内容が見える情報提供を行う。
- 2)保育教諭ラダーを用いて、経験年数やそれぞれの職員に求められる資質に応じた具体的な目標や課題を見出し、職員一人ひとりが、目指す"保育士像"に近づけるよう努める。
- 3) 聖隷こども園保育園と保育・給食・保健に関する情報共有や研修会に参加し職員の専門性を高める。

# ④ 「地域における公益的な取組」を含む地域貢献活動の充実

- 1) 在園児保護者を対象に「親子ふれあい遊び」を年数回実施する。
- 2) 地域の子育て家庭を対象に「離乳食講座」「ベビープログラム」「園庭開放」等を実施し、「親子ひろば」の充実を図る。
- 3) 地域の小中学生の保育体験やボランティア活動の積極的な受け入れを行う。
- 4) 新規事業を模索するために地域において必要とされている子ども・子育てに関する情報収集を行う。

# 【定員及び4月現在園児・職員予定数】

1/25/0/10 1/1/20日本四月1 19/5/1/2011									
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
利用定員	2,3 号認定 〈1 号認定〉	20	21	34 ⟨2⟩	35 ⟨3⟩	35 ⟨3⟩	35 ⟨3⟩	180 〈11〉	
R5年度 新入園児	2,3 号認定 〈1号認定〉	15	6	$\begin{pmatrix} 2 \\ \langle 0 \rangle \end{pmatrix}$	$\begin{array}{c} 5 \\ \langle 0 \rangle \end{array}$	$\begin{pmatrix} 2 \\ \langle 0 \rangle \end{pmatrix}$	$0 \\ \langle 0 \rangle$	30 ⟨0⟩	
在園児	2,3 号認定 〈1号認定〉	0	20	30	27 ⟨2⟩	26 ⟨4⟩	26 (5)	129 (11)	
園児計	2,3 号認定 〈1号認定〉	15	26	32	$32$ $\langle 2 \rangle$	28 ⟨4⟩	26 (5)	159 〈11〉	

### クラス編成

クラス名	こもも組	もも組	みかん組	れもん組	あか組	あお組	しろ組	合 計
歳児別	0 歳児-15	1 歳児-16	1 歳児-7	2 歳児-17	3 歳児-34	4 歳児-32	5 歳児-31	
園児数	1 歳児-3		2 歳児-14					
	(2歳児-1)							
園児数	19	16	21	17	34	32	31	170
職員数	6	4	4	3	3	2	2	24

# 職員数

#### ※カッコ内は育児休業者再掲

	園 長	教頭	主幹 保育教諭	保育 教諭	保育 補助	栄養士	調理員	調理補助	事務員	用務員	合 計
正規 (育児休業)	1	1	2	20 (1)		2			1		27 (1)
非常勤				7			1				8
パート				5	1		1	1		2	10